

テレワークを利用したフレキシブルな労働環境/育児支援サポート

-通勤時間や移動時間を削減した効率的な働き方

-在宅勤務による育児・介護と仕事の両立支援

⇒労働時間の削減や育児・介護支援サポートによるワークライフバランス実現

ネスレ日本株式会社

取組の目的

- 生産性の向上、多様な働き方のニーズに最大限対応できる労働環境の提供
- 働く時間や場所に捉われず、自由な労働環境を提供することによる、社員個々人のパフォーマンスの最大化支援

テレワークに関する主な取組

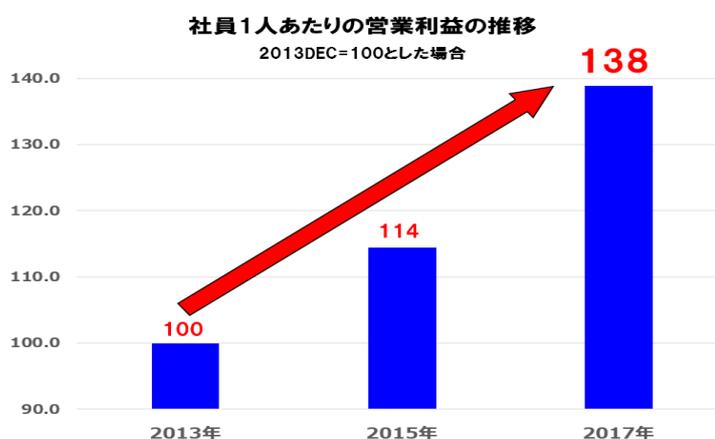
- **営業部門の直行直帰制度「モバイルセールス」(2014年導入)**
全営業社員に直行直帰制度を導入。事業所出社が不要になり、通勤時間が削減
全員がスマートフォンを持ち、外出先の待ち時間等でも業務が可能な環境を実現
事業所については、フリーアドレスとなり、スペース効率化も同時に達成
- **テレワークを利用した「社外勤務制度」(2016年1月導入)**
在宅勤務を含めた事業所以外での勤務を可能とする制度
働く場所と時間を柔軟に選択可能
- **固定電話のモバイル化によるテレワーク環境の推進(2017年より導入開始)**
固定電話をスマートフォンに切替え、社外での内外線の受発信が可能
テザリング機能を使用した社外でのネットワーク利用も可能
- **事業所における19時退社の推進(2011年より継続実施中)**
同時に事業所での勤務を原則19時までとする取組を実施中
全事業所で年間平均でも90%を超える社員が19時前に退社

テレワークに関する取組の効果

<生産性 UP>

- 社員一人当たりの営業利益の大幅改善（下図参照）
- 2010年には100時間超だった1人あたりの年間時間外労働が2017年には1/3以下に削減

ネスレ日本(株)働き方改革 労働生産性向上による営業利益の改善



<優秀賞受賞>

2016年度
テレワーク推進企業等厚生労働大臣表彰
～輝くテレワーク賞～



<テレワークの活用事例>

～ Eコマース本部 高田 耕造さん～
「社外勤務制度」の利用により、時間や場所を気にせず働く事が可能となり、仕事と4人の子育ての両立を実践。「この制度が無ければ、共働きで子供4人は無理だったかもしれない」（高田さん談）



育児・介護支援サポートの取組

<育児休業取得促進サポート>

- 育児休業の最大 10 日間の有給化
- 育児休業は性別を問わず取得可能に ⇒ 2017 年の男性育児休業取得率 31.4%

<積立年次有給休暇制度>

- 付与から 2 年が経過し、失効する年次有給休暇を最大 50 日まで積立可能
- 本人の傷病の場合だけでなく、家族の介護のための休業にも利用可能

<育児休暇取得男性社員の声>

～ 営業本部 東京支社 小林 史朋さん ～

今回、男性による育児休暇が取得できるという制度を初めて利用しました。「有給で」育児に専念できる環境ができ、ゆっくり子供と触れ合う時間を取る事ができただけでなく、出産後の妻をサポートすることもできる制度は非常に魅力的なものであることを実感できました。また、2回に分割取得できる点も非常に使いやすい制度でした。



<会社プロフィール>

社名 ネスレ日本株式会社
設立 1913年4月
所在地 神戸市中央区御幸通7丁目1番15号 ネスレハウス
事業内容 飲料、食料品、菓子、ペットフード等の製造・販売
労働者数 約2,500名
HP <https://www.nestle.co.jp/>



<ネスレ日本（株）は兵庫県初のプラチナくるみん認定企業です！>

ネスレ日本では、仕事と子育ての両立をサポートする職場環境整備を継続して実施しています。

その成果が認められ、「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受け、2011年には「くるみん」を取得、男性育児休業促進や所定外労働削減の措置等の難易度の高い数値目標も達成し、2015年には、「プラチナくるみん」を兵庫県で初めて認定を受けました！

